

項目	内容	改善策
保育目標	1.保育理念(保育目標)や基本方針を読んだことがある	大中里こども園で働いている自覚をもち、園の保育理念を理解して働くことを心掛ける。
	2.前年度の反省を生かし園を良くしようと心掛けている	
	3.職員間で共通理解し取り組むよう働きかけている	
保育	1.指導計画は乳幼児の発達実態に即して作成している	声掛け、言葉がけの課題を自覚している。保育士として資質を高めていく。
	2.子どもに分かりやすい暖かな言葉や態度で援助・支援している	
	3.全身を介して自然の中で自然から学びとる機会を設けている	
行事	1.行事のねらいを計画や実施に十分いかしている	計画→実施→評価→改善のPDCAサイクルを行事にも取り入れていく。
	2.行事の意味、目的を十分に考えて保育・教育をしている	
	3.計画・実施・評価・改善の保育・教育ができています	
体制・運営について	1.自分の役割や責任の範囲を理解している	役割や係りはわかっているが自分の仕事としての責任に欠けていた。組織の一員としての自覚を持つ。
	2.係りや仕事の分担割り当ては適切か	
	3.保育の質の向上に意欲を持って取り組んでいる	
	4.個人情報の保護や守秘義務に関して理解している	
	5.会議に自分の意見を持って参加し、気づきは発言している	
クラス運営	1.子どもが心地よく過ごすことのできる環境整備をしている	見通しを持った保育計画をたて環境整備もする。他クラスの保育を日ごろから関心を持っておく。
	2.乳幼児の発達を踏まえて日課の設定をしている	
	3.保育に同年齢・異年齢間の交流を意識しているか。	
安全教育	1.室内外の衛生面・安全面に配慮している	危険を未然に察知する・予測する力をつける。声を掛け合っていく。
	2.事故防止・事故対応は適切にできている	
	3.登園時及び保育中、子どもの健康観察を行っている	
	4.保育場面の切り替わりなどに人数確認をしているか	
研修	1.園内研修に参加し、園の方針を理解し自分の知識や技術を磨くよう努めて	コロナで研修数が少なかった。学びを伝えることができる人になる。
	2.園内外の研修の成果を日常の保育に生かし反映させている	
	3.研修での学びを園内に還元している	
情報について	1.個人情報の保護や守秘義務に関して理解している	守秘義務について理解し守れている。
	2.乳幼児の安全確保のため関係機関と連携をとっている	
	3.掲示板など適切かつ効果的に活用している	
子育て支援	1.登降園時に、積極的に挨拶やコミュニケーションをとっている	日ごろの挨拶やコミュニケーションを心掛け信頼関係を作り、伝いあえる関係を作っていく。
	2.子どもの発達や育児について保護者と共通理解を得る機会を設けている	
	3.園だよりクラスだよりホームページ等で施設の情報を発信している	
	4.子どもの育ちを保護者とともに考え、喜びあうことができています	
<p>保育の計画でよくできていると思うこと・子どもの発達、個々の様子をとらえ保育の計画ができています。・一人一人の個性を見るおおらかさも持つ。・保育士も表情豊かに過ごす。・子どもと一緒に楽しむ。・子どもの発達や環境に合わせながら、"今"楽しいことを取り入れられている。・予想できる子どもの姿を考え対応する方法を考える。・計画だけでなく個々の個性をみる大らかさを心掛けている。・感性や感受性豊かに表現することを身に付けられるよう、保育士も表情豊かに接している。・愛情豊かで対応的な関りを大切にしている。・行事を計画的にできた。・保護者に積極的に挨拶したり話しかけたりする。・子どもと一緒に楽しみ盛り上がる。</p>		
<p>保育の計画でこれからの課題だと思うこと・状況判断できるようにする。・単発的な計画になっている（活動のつながりを持たせてい</p>		

く) ・急な仕事があっても対応できるよう、日々やるべきことはする。 ・計画性。 ・先を見通した保育内容、関り、計画をする。 ・子どもの活動範囲、挑戦の広がりに伴う目配りや立ち位置。 ・柔軟な保育。 ・大地保育の共通理解。 ・現社会の状況を考える。 ・子どもの姿、成長のおさえ、発達の理解。 ・大人同士よく話し合い、情報共有する。 ・優しくわかりやすい言葉使い。 ・大人の依存。 ・目的や意味の伝え。

保育士の仕事は日々忙しいが、振り返りをする事で保育の見直しや自分の責任を考えられたようである。今後の保育や保育士としての資質向上につながる機会になっていくようにしたい。